本がすき 人がすき 牧之原がすき

- 牧之原市の教育・保育の「めざす子ども像」



# まきのはら

# 委員会だより

平成 25 年 3 月発行 第 15 号

編集/発行

牧之原市教育委員会

牧之原市菊川市学校組合教育委員会

〒421 - 0592 牧之原市相良 275

TEL: 53 - 2642 FAX: 53 - 2657

E - mail:

kyoiku@city.makinohara.shizuoka.jp

3月9日(土)牧之原市相良総合センターにおいて、牧之原市教育委員会表彰 表彰式が開催されました。牧之 原市教育委員会では、学術やスポーツ等で功績のあったみなさんを「牧之原市少年少女ノーベル賞」、「牧之原 市教育委員会表彰」として表彰しています。受賞者は次のとおりです。

「牧之原市少年少女ノーベル賞」は20歳以下で、全国で優秀な成績を収めた方々を表彰しています。

「牧之原市教育委員会表彰」は県大会等で優秀な成績を収めた方々を表彰しています。

【少年少女ノーベル賞】3個人

磯崎心叶 (川崎小2年) 第50回全国空手道選手権大会 小学2年男子組手の部 ベスト8

鈴木寛武 (榛原中3年) 第59回鈴木賞 正賞

鈴木新菜 (吉田高校3年)

第67回国民体育大会(2012ぎふ清流国体)

体操競技 少年少女(静岡県代表) 第4位

【少年少女ノーベル賞】2団体

ゴールデンライトシリウスバスケットボールクラブ 第 43 回全国ミニバスケットボール大会 準優勝 榛原高校(家庭部)

インターナショナル・キルトウィーク横浜 2012 作品コンテスト 和のキルト部門 奨励賞

### 【教育委員会表彰】15個人

加藤愛奈 (相良小1年)

第 56 回 JA 共済静岡県小・中学生書道コンクール条幅の部 金賞 矢部ひかり (相良小1年)

第34回ジュニア県展 特別賞

池田優冴 (相良小3年)

第34回ジュニア県展 特別賞

永井 美羽 (地頭方小2年)

第56回 JA 共済静岡県小・中学生書道コンクール半紙の部 金賞 乾 仁平 (細江小4年)

第34回静岡県トランポリン競技選手権大会

小学校高学年男子 B クラスの部 第 1 位

鈴木莉子 (細江小6年)

第 42 回東海ジュニア体操競技選手権大会 平均台 第 1 位 川村恵太 (坂部小5年)

平成 24 年度「第 35 回水の週間記念作文コンクール」 知事賞 杉本悠斗 (榛原中1年)

第62回静岡県席書コンクール 最優秀賞

加藤花那 (榛原中2年)

第 15 回中日本中学生アーチェリー大会 第 3 位

水野カンナ (榛原中3年)

第62回静岡県席書コンクール 最優秀賞

加藤美季 (榛原中3年)

静岡県アーチェリー選手権大会 優勝



教育長から授与される様子

池ヶ谷佳奈 (藤枝明誠高校2年) 平成 24 年度静岡県高等学校総合文化祭 囲碁部門 女子団体の部 第1位 原﨑未紗都 (加藤学園高校2年) 平成 24 年度全国高等学校総合体育大会 (北信越総体) 女子ソフトボール競技大会 静岡県予選 優勝 清水大詩 (常葉学園橘高校3年) 平成 24 年度全国高等学校総合体育大会 野球大会 静岡県予選 優勝

増田恭也 (常葉学園橘高校3年) 平成 24 年度全国高等学校総合体育大会 野球大会 静岡県予選 優勝

### 【教育委員会表彰】4団体

細江小学校(すこやか学級) 体力アップコンテストしずおか チャレンジ部門 みんなでジャンプ 第1位

榛原高校(郷土史研究同好会) 平成 24 年度静岡県高等学校総合文化祭

郷土研究専門部門研究発表大会 優勝 相良高校ヨット部女子

第60回静岡県高等学校総合体育大会 ヨット競技 女子 FJ 級デュエットの部 優勝 ゴールデンライトシリウスバスケットボールクラブ 第 30 回 2012 パナホーム静岡カップ争奪 静岡県ミニバスケットボール選手権大会 優勝

財団法人山﨑こども教育振興財団主催の教育文化振興賞表彰 表彰式が3月9日(土)牧之原市相良総合センタ ーい~らで開催されました。この賞は、思いやりある行動や日頃の努力が顕著であり、他の模範となる活動を行っ た小学6年生及び中学3年生の児童生徒を各小中学校長より推薦をしていただき、表彰するものです。

### 受賞者は以下のとおりです。(30個人)

竹内 沙羅(相良小) 山本 菫(勝間田小) 佐々木一也(相良小) 關 祐哉(坂部小) 杉田 果穂(相良小) 板倉 拓夢(相良中) 本杉 安理(相良中) 河村 尚輝(片浜小) 黒田 美貝(相良中) 永田ののか(菅山小) 寺田 孝志(相良中) 横山 晴香(萩間小) 増田 涼(相良中) 牛田 遼(地頭方小) 土井 優佳(牧之原中) 大石麻里夏(地頭方小) 鈴木 野恵(牧之原小) 山本 修誠(榛原中) 大塚 惟央(川崎小) 杉本 亮太(榛原中) 畑 辰之介(川崎小) 加藤 咲帆(榛原中)

岡村 悠真(川崎小)

原口 優奈(細江小)

而谷 嘉彦(細江小)

澤入 俊弥(細江小)

才

人

## < 主な受賞理由 >

小学生:あいさつ、リーダーシップ、思いやり意欲的、

努力家、児童会活動推進、スポーツ等

中学生:生徒会及び委員会の活動、ボランティア活動、

思いやり、部活動、学校活動での活躍等





【謝辞

: 黒田美貝】



(社会教育課)

\*財団法人山﨑こども教育振興財団は、故山﨑貞一氏が平成 10 年に旧相良町に寄附された 3 億円を財産に平成 17 年 10 月に設立されました。今後

小学生のみなさんに、地域のおとながいろいろな体験を指導してくれます。学校や家ではできない「新しい体験」 にチャレンジすることが大きな「自信」になります。ぜひ参加してください。

その中の一つ、『1~3年生体験学習コース』を紹介します。

低学年を対象に「お菓子づくり」「ヒップホップダンス」「海岸あそび」「アウトドア 料理」「炭づくり」「おさいほう」など、一年間をとおして、はじめての楽しい体験 がいっぱい

深浦 晃平(榛原中)

前田 麻衣(榛原中)

橋本 宰(榛原中)

増田 成智(榛原中)

その他にもたくさんの教室があるよ

- ・木工クラブ・茶道・フラワーアレンジ・こて絵・勝間田塾・囲碁
- ・4~6年生体験学習・自然教室・英語・コーラス・3B体操 他
- 詳しい内容と募集チラシを4月下旬に学校から配布します。

【デイキャンプ体験の様子】

# スクールチャレンジャー

# 社会の一人として判断・行動

萩間小学校6年生の修学旅行は、毎年1月下旬の寒い時期に実 施しています。今年も、2泊3日で長野県立科へ行ってきました。 宿泊する蓼科白樺高原ユースホステルは、多くの観光客でにぎわ う場所で白銀の世界に包まれ、日ごろ萩間小学校の子どもたちが 生活する自然環境とは大きく異なります。

第1日目。一人一人がクロスカ ントリースキーの活動を通して自 然環境を守る気持ちを持つことも 大切だという話を聞きしました。 クロスカントリースキーというの は、ゲレンデスキーと異なり、林 間の起伏あるコースを早歩きで歩 くように歩みを進めていくスキー です。1日目には、その歩行練習 をし、2日目の本番に備えます。



2日目、自分たちの手で昼食用のサンドウィッチをつくり、万 全の装備をして出発です。「目指せ7合目・オリエンテーリン グ・ゆっくり散歩」の3コースには、インストラクターがつき、 子どもたち一人一人に丁寧に教えてくれます。途中、斜面を転び ながらも何度も滑って雪まみれになって過ごす時間は子どもの 心にいつまでも残るものとなります。

この修学旅行では、所長さんをはじめインストラクターの皆さ んが外での活動だけでなく、ユースホステルの中でも子どもたち と生活を共にしてくれます。そうした中で、子どもたちは社会の

一人として、判断し行動する ことの大切さについても学ん でいきます。牧之原市から遠 く離れた大自然の中での修学 旅行は、子どもたちの心も体 も鍛えてくれる場となってい ます。



【雪像の完成。やったー。】

市内榛原6地区(静波・川崎・細江・坂部・勝間田・牧之 原)では、成人男女を対象に、「地区セミナー」を開催して います。前号に引き続き、今回は3区(細江、勝間田、川 崎)の学習会を紹介します。

【細江セミナー(細江区)】 私たちが日常何気なく使 11月「長島ダム・相賀浄水場視察

っている水について学ぼう と郊外学習に出掛けまし た。長島ダムでは、職員の 方の案内でダムの内部や外

部を見学し、浄水場では飲 み水が出来上がる過程を学 びました。川根路の紅葉も 楽しめました。

【勝間田ゆうゆうセミナー(勝間田区)】



日本平ロープウェイを使 って東照宮を参拝しました。 国宝に指定された権現造り の社殿や楼門、そして博物館 内の徳川家ゆかりの品々は どれも興味深いものでした。 午後は由比宿を散策し、江戸 の文化に触れた一日でした。

【川崎きらめきセミナー(川崎区)】 12 月「門松づくり」

年の瀬を迎え、自作による 迎春の玄関飾りとして「ミニ 門松」を作りました。NPO法 人榛原里山の会のみなさん の手ほどきをうけ、心のこも った素敵な門松を作ること ができました。参加者一同大 満足でした。



牧之原市教育委員会では、毎月25日を基本として定例 会を開催しています。この会議は、教育委員長の許可を得 れば、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望さ れる方は、教育総務課までご連絡ください。

(教育総務課:53-2642)

# どの子の笑顔も輝くために! 通級指導教室がスタートします

4月から相良小学校内に通級指導教室「にじいろ」が開 設されスタートします。ここは、集中力を高めると同時に、 人とのかかわり方をよりよく学ぶための教室です。

さらに相良公民館内では静岡聴覚特別支援学校の通級 指導教室がスタートします。詳しくは学校教育課までお問 い合わせください。 (学校教育課:53-2645)

# 茶文化センター会館標の耐震補強工事が発 シュレイ4月2日から業務

榛原文化センター会館棟の耐震補強工事が平成25年2月中旬に終了しました。榛原文化センターは、昭和54年に開館 してから 30 年余が経過し、施設の老朽化から雨漏りや設備の修繕が必要となっていました。このため、昨年7月から施 設の耐震工事と改修工事を行ってきました。

壁と鉄骨枠で補強 建物の南面の6箇所に鉄骨枠を取り付け、1階に鉄筋コンクリートの壁を新たに設置するなど、地 震の揺れに対して耐えられる構造としました。

設備の充実 エレベーターや空調設備、衛生設備などを新しく設置しました。エレベーターは 11 人乗りで、高齢の人 や車いすを利用される人も上の階へ楽に移動ができます。衛生設備は、全館のトイレを洋式トイレに変更し、温水洗浄便 座を取り付けました。空調設備は、個別の空調機に変更し、それぞれの部屋で運転スイッチの操作や温度調節ができるよ うになりました。また、地震での津波に備え、市民の皆さんが避難できるよう、屋上への避難階段やフェンスを設置し、 万一の場合に備える施設となりました。

より安全で快適になった榛原文化センターは、平成25年4月2日から業務を開始し、文化交流や文化振興、市民の学 びの場としての役割を担っていきます。

榛原図書館 4月2日にオープンします。

開館日時:火曜~日曜(午前9時~午後5時 水曜日は午後7時まで)休館日:毎週月曜日及び年末年始 (社会教育課)

# 文化財の紹介

とうげつあん めおと - 掉月庵の夫婦マキ(県指定文化財)

細江の掉月庵の境内入口にあり、平成14年

に 1 本が枯れてしまい現在は雌株だけが残っ

ています。高さは11 mで、地面から2m 位の幹の周囲に 10 数個のこぶがあり ます。こぶやいぼの ある人がマキをさ すって願いをかけ ると、その人のこぶ がマキへ移ると伝 えられています。







市内の小・中学校、幼稚園・保育園の『じまん』 を毎号、紹介していきます。お楽しみに!

# 萩間保育園

【 春 になると・・ 】



【 ここが僕たちの釣り掘り、 誰のが釣れるかな? 】

「ザリガニいるかなー」と用水路をのぞき込む年長さん。自分で割り箸に毛糸を結び、するめをつけて釣りざおの準備完了。ねらうは赤いはさみの大きなザリガニ「きたきた、シーッ!まだ動かさないで」「バケツ、はやくはやくー」「やったーおおきいのがつれたー」元気な子供たちの声。自慢げに見せる子どもの顔は生き生きしています。そんな年長さんたちの姿に誘われ、小さい子たちも「ザリガニ、ザリガニ・」と、タモとバケツを持ち保育士と一緒にザリガニとりを楽しみます。ザリガニ釣りに必要なのは慌てずじっとがまんすること。エサも何がい

いのかあれこれ試します。「赤ちゃんザリガニは大きくなるまでとっちゃだめだよ」そんな思いも大きい子から小さい子へ自然に受け継がれています。自分で釣りあげた時の喜びが自信へとつながっていき、子どもたちはザリガニ釣りを通していろいろな事を学んでいるようです。

子生まれ温泉や牧之原インターへ続くバイパスが出来、萩間地区も少しずつ変わってきましたが、保育園には四季折々の自然が豊かです。身近な草花、小動物とのふれあいの中で心豊かに育ってほしいと願っています。





【 そーっとあげないと・・・ 】

# 勝間田保育園

## 【 小学校との交流の中で 】

「おーい! せんせ~い!」と隣の小 学校のグラウンドから保育室の窓に向かっ て大きな声。毎年4月に卒園児の新1年生 が先生達を呼ぶ声です。勝間田は保育園と 小学校が並んで建っています。だから小学 校のグラウンドでの体育の授業や遊んでい る様子を、クラスの窓を開けてすぐ眺めら れるし、「おにいちゃ~ん!」と兄弟同士 で会話が出来たりします。また、非常時に は保育園から小学校に避難したりもしま す。今日も小学校の先生が休み時間を使っ て遊びに来てくれました。4月から1年生 になる年長児と仲良しになり、小学校を楽 しみにしてもらおうとの配慮です。子ども たちは嬉しくて、特に保育園ではめずらし

い男の先生と真剣に追いかけっこをして もらっていました。反対に保育園からも 何回か遊びに行ってきました。校舎の中 や授業風景を見たり、校長室によって挨 拶したり・・・。真剣に授業を受ける小学生 の姿には、子どもたちも「シーッ!」と 口に指を当ててじーっと見ていました。 休み時間は集合場所を図書館と決めて、 自由に校舎を探検してきました。中には 自分の兄・姉を探して、教室に入り込ん でいた子もいました。こんな交流の中 で、4月には保育園の園庭から小学校の グラウンドに遊び場を移し、元気に過ご す新1年生の姿が見られる事と楽しみに しています。



【 1年生の教室で! 】



【 宿題むつかしそうだな? 】

## 編集後記

「牧之原市教育委員会表彰」と「教育文化振興賞表彰」の表彰式に参加させていただきました。素晴らしい成果をあげた受賞者の皆さん、おめでとうございます。でも、今回の表彰の対象にならなかった多くの人たちも、この一年間、様々な成果をあげていることと思います。勉強、スポーツ、文化活動や様々な活動に、一生懸命取り組んでこられたはずです。私は、そのような人たちみんなに拍手を送りたいです。昨年より今年、先月より今月、そして昨日より今日、と一歩一歩成長していってください。 (編集委員長 澤田 衛)

ご意見・ご感想はこちらまでお寄せください

教育委員会だより編集委員会

電話:53 - 2642 FAX:53 - 2657

〒421 - 0592 牧之原市相良 275

E-mail: kyoiku@city.makinohara.shizuoka.jp